

一般質問(要旨)



長谷川 重幸 議員
いばらき自民党
東茨城郡南部選出
一括方式

本県における女性活躍の推進

議員 「女性活躍推進法」が完全施行され、対象となった企業などは女性の職業生活における活躍について「事業主行動計画」を策定し公表することとなった。対象外の企業などにも計画策定を働き掛けるべきだが、どう取り組むのか。理事兼政策審議監 「いばらき女性活躍推進会議」を中心に、女性活躍を推進するための具体的な方策を検討するとともに、対象外の企業に対しても実情に即した計画の策定支援などを行っていく。



進 議員 党出
明 市選
高崎 公水 戸市選
一括方式

関東・東北豪雨災害を踏まえた総合治水対策

議員 水害から命を守る施策として「流す・貯める・備える」対策を組み合わせた総合治水対策が必要であり、総合治水対策の条例制定に向けた取り組みが重要であるが、所見は。
知事 総合治水対策を推進するため、近々庁内部局横断的な連絡調整会議を発足させるとともに、本年秋にはシンポジウムも行う予定である。こうした取り組みを継続して進め、条例制定の必要性や有効性について検討していく。

涸沼エリアにおける水鳥・湿地センターの誘致

議員 昨年五月に涸沼がラムサール条約登録湿地となり、地域の活性化のためにも涸沼周辺に水鳥・湿地センターの誘致を促進すべきだが、所見は。
生活環境部長 これまでも国にはセンター誘致の要望を行っているが、今後は、涸沼の特長や地元気運が高まっていることなどを国に強く訴えながら、地元市町などと連携し、誘致に全力で取り組む。(ほかに、県道内原塩崎線と塩ヶ崎茨城線の整備、飼料用米と稲発酵粗飼料の推進なども質問)



いばらき女性活躍推進会議の様子

大規模地震に対する今後の災害対応

議員 本県では、昨年の関東・東北豪雨災害において、法律の対象外の住宅半壊世帯に対し、特例的に独自の支援策を導入したが、熊本地震を受け、地震を含めて制度を恒常化すべきであるが、所見は。
知事 この支援策は、多くの被災者にご利用いただき、市町村の理解が得られたことから、地震も含めた自然災害に備えて、恒常的に制度化することとした。国にも法による支援を引き続き要望していく。(ほかに、待機児童対策、西田川、桂川・江川の河川整備なども質問)



関東・東北豪雨災害の状況(常総市)



下路 健次郎 議員
いばらき自民党
那珂郡選出
一括方式

原子力行政に係る情報の一元的な発信

議員 原子力行政に関するさまざまな情報を集約し、県民に対し一元的にわかりやすく発信していくことが、原子力に対する理解を促進するために重要だと考えるが。
知事 原子力や放射線の有用性に関する情報、緊急被ばく医療に関する情報、各種の放射能検査結果などを県ホームページに集約して掲載するページを設け、ワンストップで容易に閲覧できるように工夫するほか、各種広報用冊子のさらなる充実を図っていく。



横山 忠市 議員
いばらき自民党
行方市選出
一括方式

農業後継者の確保育成

議員 鹿行地域の農業を振興していく上で、農業後継者の確保育成が重要であるが、人口減少が進む中、いかに新たな担い手を確保し育成していくのか。
農林水産部長 県農林振興公社の就農相談ホームページの一新や就農相談会の開催回数の倍増などにより、就農希望者の呼び込みを強化するとともに、「茨城農業担い手育成応援事業」により、新規就農者が産地で定着できるように、きめ細かなサポートを行う。

エネルギー供給地域としての「東海・ひたちなか地区」

議員 東海・ひたちなか地区とその周辺地域における一帯をエネルギー供給の重要地点として、二次エネルギーの有効活用も含めた新エネルギーの研究開発を進めていくべきと考えるがどうか。
企画部長 国やエネルギー事業者、研究機関、地元市町村と連携し、J・PARCを活用した革新的技術の創出や、燃料電池や水素製造に係る研究開発を促進していく。(ほかに、広域避難計画の実践的な運用、原子力・高エネルギー・物理・ギョー物理・学研究所の推進なども質問)



各種広報用冊子のさらなる充実を

鹿行地域における地域医療の充実推進

議員 鹿行地域における地域医療構想の策定に当たっては、関係者間で十分な議論を行い、地域住民の理解を得られるような構想を策定すべきであるが、所見は。
保健福祉部長 地域の関係者が参加する鹿行地域医療構想調整会議において、医師確保対策や救急搬送体制の整備、地域包括ケアシステム構築などの協議を進め、地域の医療提供体制の充実に向け関係者とともに全力で取り組んでいく。(ほかに、地方創生への取り組み、霞ヶ浦の水質浄化なども質問)



就農相談会(新農業人フェア)の様子

第2回定例会の主な日程

平成28年第2回定例会は、以下の会期日程で開催されました。

- 6月6日(月) 本 会 議 (開会、知事提出議案説明)
- 6月9日(木) 本 会 議 (一般質問・質疑)
- 10日(金)
- 13日(月)
- 6月15日(水) 常 任 委 員 会
- 6月17日(金) 大規模災害対策調査特別委員会
- 6月20日(月) 国体・障害者スポーツ大会推進調査特別委員会
- 6月21日(火) 本 会 議 (委員長報告、採決、閉会)

質問方式について

平成二十四年第一回定例会から分割方式が導入され、議員は次のいずれかの質問方式を選択できるようになっています。
○一括方式
質問項目全てについて一括して質問し、一括して答弁を求める方式。
○分割方式
質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

今定例会で可決された議案

- ◆知事提出
 - ◆条例の一部改正
 - 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する
 - 茨城県議会議員及び茨城県知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する
 - 茨城県幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園及び地方裁量型認定こども園の認定要件に関する条例の一部を改正する
 - 児童福祉法に基づき児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する
 - 茨城県鹿島臨海都市計画下水道事業及び流域下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する
 - 茨城県建築基準条例の一部を改正する
 - ◆その他
 - 県有財産の売却処分について
 - 工事請負契約の締結について
 - 工事請負契約の変更について
 - ◆報告
 - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

※【二次エネルギー】…石油、石炭、天然ガスなどの一次エネルギーを、使い方に応じて精製・加工した、電気やガソリン、ガスなどのこと。